



クラブテーマ

和(なごみ)と輪

名古屋 名大ロータリークラブ Weekly Report

2014~2015年度 No. 37

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 創立：昭和56年3月4日
例会場：A P A HOTEL 名古屋錦 中区錦三丁目 15-30 (052) 953-5111
事務局：名古屋市中区錦三丁目 15-30 A P A HOTEL 名古屋錦 560号室
(052) 961-2399 (直通) (052) 953-5111 FAX (052) 961-2391
E-mail : meihokrc@beach.ocn.ne.jp

会長：岩田 満治 幹事：横井 尚啓 会報委員長：入江 由希子 題字：遠藤 友彦

本日の例会(第1638回) 5/13(水)

◆スピーカー 会員 星川 直志君

◆題名 私とロータリー

次回の例会(第1639回) 5/20(水)

◆地区研修・協議会報告を行います。

第1637回例会記録 4/22(水)曇

◆司会 杉浦 定文君

◆斉唱 RS・日も風も星も

◆ゲスト紹介 梅村美知容さんゲスト 水野 芳史様

◆来訪者紹介 元名古屋第二分区分代理・名古屋北 RC

浦野 三男君 他 1名

出席報告

| | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 会員数 | 39名 | 前々回訂正 | 1635回例会 |
| 欠席会員数 | 8名 | 欠席会員 | 5名中 |
| 出席会員数 | 31名 | MAKE UP | 3名 |
| 出席率 | 79.49% | 出席率訂正 | 94.29% |

会長挨拶

華僑哲学十教



会長 岩田 満治

中国籍を保持して全世界に散在、国際的経済勢力を持つ華僑その哲学は「十教」に書かれているが、大陸的で骨太！基本に「百忍成金」と「唾面自乾」がある。金のため

なら耐え難きを耐え、忍び難きを忍べ、顔に唾を吐きかけられてもほっておけば自然に乾く。カーとなったら、すべては終わりで金などは残せないという意味。「親兄弟明算帳」もある。親兄弟相手でも、金の貸し借りは別。きちっと金利を付けて返済したり、受け取るべきだとしている。

とはいえ、これとは逆に「飛鳥尽走狗烹」もある。飛んでいる鳥を獲り尽くしたら、地を走る狗を料理すればよいではないか。常に融通をきかせろ。

めんつしゅうぜいっさい
「面子 就 是一切」人間は肩書や身なりではない。料理も人も中身が問題だ。

ほうゆうよしんよう
(朋友與信用)華僑が不可欠とするのはかけがえのない友人「朋友」の存在で、朋友になるまではお互いに時間をかけてジックリと観察し合う気心が知れば借用書などなくても大金を貸しても構わないと言う。強い信頼関係が結ばれ、死ぬまで助け合う。まさに刎頭の友と言うべきか。

しかいっか
華僑の国際感覚を表すものは「四海一家」だ。世界は一つと言う広大な気概を持っている。「勤勉儉約」言語や宗教、気候風土、習慣や生活様式の違う国で暮らそうが、現地人の三倍は働こうと鼓舞し、保護や恩恵に甘んじることなく、自分たちのコミュニティを築いて助け合いながら情報交換をする。

「世界中どこの国に行ってもチャイナタウンを築いて仲間同士助け合う。」

しゃり
「這裡別人的国家」何よりも現地人とは争わないし、トラブルを起こさない。頭を低く這うように暮らす。それでもうまくいかなければ、別の国に行ってしまう。しかも長男や次男、甥や姪と別々の国に暮らそうが執着しない。

極め付きは「没法子(メイファーズ)」で、見極めが早いこと。いつまでもクヨクヨしないし一つのことに執着しない。まさに中華大陸的と言うべきか。

家族や共同体の絆が弱くなってきた日本では、経済的利得性のみでの追及と言う拜金主義が叫ばれており、末期的な犯罪が増え始めている。

中国人の経営ポリシーと日本では相当な温度差がある事を自覚すべきであり、単にグローバルスタンダードを引き受けるだけでなく、国際的な視点や思想を取り入れ、世界に通用する日本人としての感覚を磨きたいものだ。

幹事報告

1.来る5月10日(日)、ウェスティンナゴヤキャッスルにて地区研修・協議会が開催されます。ご登録の方には「名札」、「本会議場席割表」(分科会ごとの着席となります)、「交通手段についてのご案内」を同封致しましたので、よろしく願い致します。

尚、当日配布のプログラム等の書類もございますので当クラブの受付を11時30分~12時00分まで二階 エスカレーター付近に

て 足立次期幹事が行いますので、お越し下さいますようお願い申し上げます。

※午前 11 時より「友愛の広場」にて昼食が用意されていますので、本日配付の名札を付けてご参加下さいますようお願い致します。

会議は 13:00~17:00 までとなります。

2.東名古屋分区 I.M.の記録DVDが届きましたので、お持ち帰り下さい。

3.次週 4 月 29 日(水)及び次々週 5 月 6 日(水)は法定休日です。従いまして、次回例会は 5 月 13 日(水)となりますので、お間違えのないようお願い致します。

4.事務局は 5 月 7 日・8 日は休日となりますので、よろしくお願い致します。

委員会報告

・「カンボジア水資源確保プロジェクト視察・譲渡式」参加のご案内
(国際奉仕委員長 杉浦 定文)

卓話

尊師、高橋法昇先生の教え

～素晴らしき少林寺の心と技



会員 古川 康司

私が、平成 15 年 6 月、名古屋名北ロータリークラブに入会させて頂き、6 月で丸 12 年となります。これは、私が少林寺拳法を通じて高橋法昇先生(少林寺名法道院初代道

院長、元名古屋名北 RC 会長、後、退会)と出会い、少林寺の教えを学ぶ事で、人として大きく成長させて頂いたおかげと、日々、感謝しております。

少林寺との出会いは、今から 30 年前、私が 22 歳の頃です。何かしらトラブルに巻き込まれた時、負けたくないとの思いが入門の動機であります。何をやっても三日坊主で続かなかった私が、30 年もの間継続しているという事は、大変な事だと思います。これは、少林寺の教えの奥深さ、精巧な技への探求心、それより、なにより、師匠であります高橋法昇先生の素晴らしさに尽きると思います。

我が尊師、高橋法昇先生は、昭和 37 年 9 月、小牧航空自衛隊の中で支部を作られました。開祖より直伝の技と思想で、愛知、岐阜、三重の三県を基にして、イギリスへ、フランスへと瞬く間に広がりました。

少林寺拳法の目的は、人づくりのための行であり、護身練胆、精神修養、健康増進の三徳を修める身心一如の、人格形成の修行法であり、技を通じて、自信と勇気と行動力を身につけ、慈悲心と正義感を持った、本当に強い人間を育てる事です。

少林寺の思想は、肉体も精神も健全で頼りになる自己をつくり(自己確立)、自分と同じように他人の幸せも考えて行動する事(自他共楽)、「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを！」を唱え、さらに、社会の平和と福祉に貢献できる人を育てる事を目的にしております。少林寺拳法の特徴は、拳禅一如(体と心を共に鍛える)、力愛不二(愛と慈悲、理知と力、両方が必要である)、守主攻従(後手必勝にて先手なし)、不殺活人(人も活かして我も活かされる技術)、剛柔一体(柔よく剛を制す、剛よく柔を断つ)、組手主体(相対での演練が技術の上達と人格の向上につながる)であります。

「力の伴わざる正義は無力なり、正義の伴わざる力は暴力なり」を、心の糧としながら、守りが主体の護身術として、拳士達は互いに技を掛け合い、自分を守り人を助けると共に人を活かす技術を学びます。試合というものは無く、勝ち負けに価値を持ちません。達磨の、己に克つ、七転び八起きの精神を学びます。

また、その技は、剛法(空手のような、突いたり蹴ったりする技)、柔法(柔道や合気道のような、投げたり関節を極めたりする技)、整法(東洋医学の経絡秘孔に基づいた整体学)の、三法二十五系に体系化されており、体の大きさや力の強さに頼らずとも相手を制することが出来るよう構成されております。

修行の心得のなかに、「体力に応じて無理なく楽しく修行すること」とありますように、老若男女、どなたでも無理なく始められる少林寺拳法は、昨今の青少年における犯罪増加のこの時代に、護身術として、子供の躰けとして、生涯学習として、自信を持ってお勧め出来ます珠玉の行法であります。

合掌

ニコボックス

浦野 三男君(元名古屋第二分区代理・名古屋北 RC)

久しぶりの訪問です。宜しく。

古川 康司君

本日、卓話をさせていただきます。高橋先生は、御元気です!!

渡邊 泰彬君

金婚式を祝っていただき有難うございました。感謝!

梅村美知容さん

本日、水野芳史さんゲストにお連れしました。

【久方振りの晴天です。】

岩田 満治君 遠藤 友彦君 星川 直志君 伊藤 晋一君

横井 尚啓君 尾關寛津成君 尾関 正一君 横井 登君

藤原 研一君 足立陽一郎君 北村紀子さん 近藤 朗君

柴山 利彌君 梶川 久雄君 杉浦 定文君 梅田 渉君

西脇 多吉君 西脇 良一君 加藤 昌之君 石黒 勉君

玉置 正樹君 阿部 美男君 半泊 與則君 祖父江佳乃さん

横田 徳久君 木村 雅一君 宇都木 寧君